

大腸癌肝転移プロジェクト委員会議事録 N0.5

2011. 07.07

<活動報告>

1. 2011年2月22日第4回合同委員会を開催した。(日本外科学会会議室)
 - ・ データベース ver7.5 を提示
 - ・ 匿名化コードについて
 - ・ データベースの事務局設置とデータ管理について
 - ・ データ管理の活用及び運用について
 - ・ データ収集について大腸癌研究会の倫理委員会に提出する。
 - ・ 今後のデータ収集について
2. 2011年6月7日第5回合同委員会を開催した。(京王プラザホテル)
 - ・ 匿名化コードについては、より上位のコード化が必要ではないか。
 - ・ データベース ver.7.6 を提示され、最終案とした。
 - ・ 事務局は大腸癌研究会に設置する。事務局の運用については、費用も含めて大腸癌研究会および日本肝胆膵外科学会で今後も協議していく。
 - ・ データ管理については第3者機関への依頼も考慮すべきである。
 - ・ データ収集について大腸癌研究会の倫理委員会に提出する。
 - ・ 2009年分のデータは合同で収集することを検討する。
3. 倫理委員会申請書を検討した。
4. 2011年7月8日の大腸癌研究会で、「大腸癌肝転移のデータベースの作成」として、本プロジェクトの活動報告を行った。

<審議事項>

1. 今後プロスペクティブにデータ収集を行うために、大腸癌研究会の倫理委員会に提出することで、合意された。
2. データのブラッシュアップを含めて、第3者機関に依頼できるかどうかについては、今後大腸癌研究会の中で話し合う。
3. 2012年1月より2009年のデータの集積を ver7.6β版で行う。
4. 2011年11月の大腸肛門病学会の時に合わせて、本委員会を開催し、2008年度の集積データの解析を行う。
5. データベースの運用を含めて、プロジェクト研究の域を出ている部分があり、今後、データベースについては永続的な継続のため、委員会のような形にすべきである。
6. データ入力には web で行うか、CD で行うかについても今後検討していく。